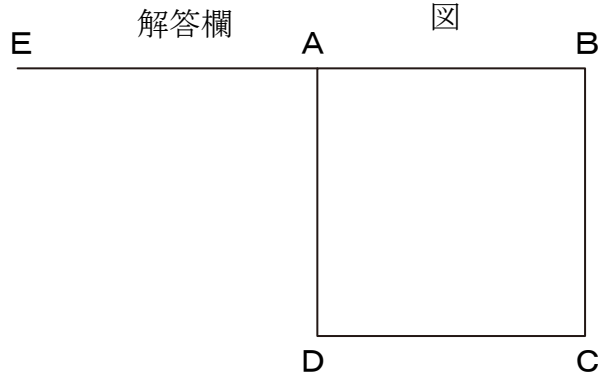


[問 3] 次の図に示す正方形ABCDを元に、辺ABの長さに対し小さい黄金比となる正方形を以下の条件に従い、解答欄に作図しなさい。

条件

- ① 作図する正方形は線分AD及びAEに接すること。
- ② コンパスと定規を用いて作図すること。
- ③ 黄金比を求めた作図補助線は消さずに残すこと。



[問 4] 次の条件に従い、標準的なプロポーションの「平打ちリング」を形状、材質感、立体感に留意した上で、解答欄に色彩を用い細密に描画しなさい。

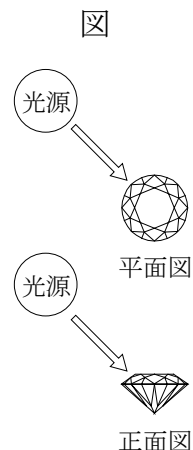
条件

- ① 質感はK18の鏡面仕上げとする。
- ② 指なじみは35度16分の楕円定規を用い、楕円の短軸を45度に傾けること。
- ③ リングの外形線は鉛筆を用い、彩色は色鉛筆を用いること。

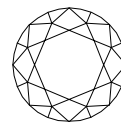
解答欄

[問 5] 次の図はダイヤモンドのブリリアント・カットに光が当たっている状態を示しています。このとき、どのような陰影が生じるかを材質感、立体感に留意した上で、解答欄に示すダイヤモンドのブリリアント・カットの線画に、鉛筆で細密に表現しなさい。

ただし、光源は矢印の方向とする。



解答欄



[問 6] 以下の条件に従い、配布するリングの上面図を下の解答欄に作図しなさい。

条件

- ① 上面図は実寸で描写すること。
- ② リングの各寸法はノギスを用いて採寸すること。
- ③ 定規、コンパスを用いて作図すること。
- ④ 寸法を記入すること。

解答欄
上面図

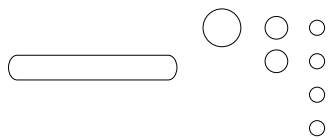
[問 7] 次の図は甲丸リング (Pt950, サイズ 13 号) とラウンドカット ($\phi 2$, $\phi 3$, $\phi 5$) の宝石を示しています。

甲丸リングに対して、宝石が点対称である配置となるよう、解答欄に上面図を作図しなさい。

条件

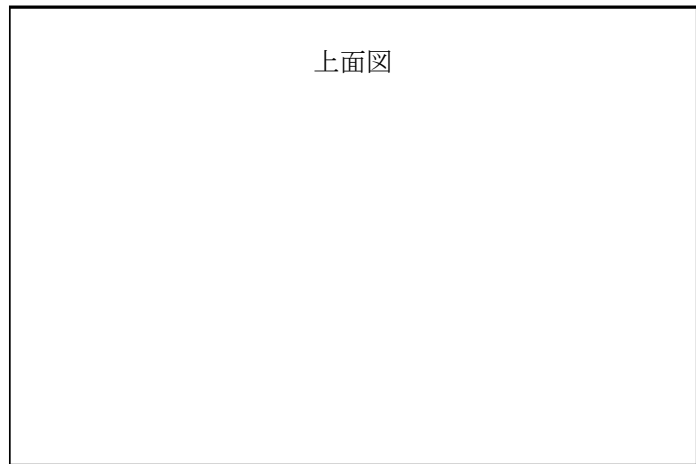
- ① 定規類及び 0.5mm のシャープペンシルを用い、均一な線ではっきりと描くこと。
- ② 図で示した宝石を全て用いること。
- ③ 宝石を留める爪は描かないこと。

図



上面図

解答欄



上面図

[問 8] 次に示すガイが設定された宝石の裸石の 1 ピースあたりの単価と合計価格を求め、解答欄の価格表を完成しなさい。ただし、計算は税抜き価格とする。

ガイ ¥5,000

解答欄

1個あたりの重量	数量	ピース単価	価格
0.4 ct	4	¥	¥
0.6 ct	2	¥	¥
合計			¥